

NEWS RELEASE

2019年5月7日

株式会社ロジック・アンド・デザイン

「画像鮮明化ソフトウェアの眼科画像に対する有用性の検討」の本論文が 掲載（「新しい眼科」株式会社メディカル葵出版）

2019年4月30日発行の眼科領域専門雑誌「新しい眼科」（4月号：株式会社メディカル葵出版）において、弊社取締役技術開発本部長小林正浩開発の画像鮮明化ソフトウェア「SoftDEF」(*)について、京都府立医科大学眼科の福岡秀記先生、横井則彦先生、外園千恵先生名で「画像鮮明化ソフトウェア SoftDEF®の眼科画像に対する有用性の検討」と題し本論文が掲載されました。

「SoftDEF®」を使用した10人の眼科医から盲検法にて処理後の写真を無作為に提示し画像処理を行うことが臨床的に有用であるかを検討、すべての画像において医師全員が臨床的に有用と判定したとの結果・考察となっており、今後の方向性として、様々な眼科機器への応用により、より低侵襲的で安全な手術が可能になることを期待する、と締められています。

尚、同論文総説は2018年「第72回臨床眼科学会」にて学術展示優秀賞を受賞しており、2019年4月18日の「第123回眼科学会総会」にて一般講演も行われ、発表後に表彰式が行われました。

(*)現名称「Desktop Imager2 DE」

お問い合わせ：

株式会社ロジック・アンド・デザイン

www.lad.co.jp

東京都新宿区新宿1丁目36番2号

新宿第七葉山ビル3階301